

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	衛生学・公衆衛生学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	後期	教室名	第2校舎202
担 当 教 員	濱田 智子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
衛生学・公衆衛生学を履修することで、「いかに人々の健康を保持できるか 健康を増進できるか 疾病を予防できるか 衛生を改善できるか」を正しく理解することができる。将来の医療従事者にとって役に立つ。公衆衛生学は国家試験科目であるので、国家資格取得に寄与できる。						
《成績評価の方法と基準》						
本試験 100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
衛生学・公衆衛生学 6版 公益社団法人 全国柔道整復学校協会 監修 2018年 2月発行 柔道整復師国家試験過去問題						
《授業外における学習方法》						
前回の問題を確認してほしい。次回(スケジュール通り)のところを予習してほしい						
《履修に当たっての留意点》						
わからないところがあれば、遠慮なく質問してほしい						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	国際保健 WHO活動 成人保健が理解できる。		衛生学・公衆衛生学の教科書 配布プリント	国際保健の予習	
	各コマにおける授業予定	WHO憲章 健康の定義 WHOの活動 アルマ・アタ憲章 プライマリ・ヘルス・ケア オタワ憲章 ヘルス・プロモーション 健康日本21 健康増進法 成人予防 わが国の死因順位について学ぶ				
第2回	授業を通じての到達目標	国民医療費 公的医療保険が理解できる		衛生学・公衆衛生学の教科書 配布プリント	国際保健の問題の復習と国民医療費、公的医療保険の予習	
	各コマにおける授業予定	国民医療費 年齢別医療費 傷病別医療費 国民医療費の財源 医療保険 被用者保険 協会けんぽ 組合健保 共済保険 国民健康保険 後期高齢者医療制度 高齢者医療確保法 診療報酬制度 について学ぶ				
第3回	授業を通じての到達目標	介護保険が理解できる		衛生学・公衆衛生学の教科書 配布プリント	国民医療費、公的医療保険の問題の復習と介護保険の予習	
	各コマにおける授業予定	介護保険法 第一号保険者 第二号保険者 施設サービス 介護認定審査会 要支援 要介護 介護給付 予防給付 地域密着型サービス 訪問サービス 通所サービス 短期入所サービス 住宅改修について学ぶ				
第4回	授業を通じての到達目標	危機管理 医療安全対策 安全管理が理解できる		衛生学・公衆衛生学の教科書 配布プリント	介護保険の問題の復習と医療安全、安全管理の予習	
	各コマにおける授業予定	医療安全対策 インシデント アクシデント 医療事故 医療過誤 医療安全対策委員会 医事紛争 インフォームドコンセント ヘルシンキ宣言 リスボン宣言 ジュネーブ宣言について学ぶ				
第5回	授業を通じての到達目標	精神保健Ⅰが理解できる。		衛生学・公衆衛生学の教科書 配布プリント	医療安全、安全対策の問題の復習と精神保健Ⅰ 精神疾患の予習	
	各コマにおける授業予定	精神保健の定義。精神疾患の種類 統合失調症 心身症 不安障害 パニック障害 心的外傷後ストレス障害 摂食障害 認知症 薬物依存(麻薬、覚せい剤 アルコール) 躁鬱病 神経症について学ぶ				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神保健Ⅱが理解できる	衛生学・公衆衛生学の教科書 配布プリント	精神保健Ⅰ 精神疾患の問題の復習との精神保健福祉法の予習
		各コマにおける授業予定	精神保健福祉法 精神保健活動 精神科病院 任意入院 措置入院 医療保護入院 緊急措置入院 応急入院 精神障害対策 リワーク デイケア 社会復帰 リハビリ ノーマライゼーション について学ぶ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	居住環境 廃棄物を理解する	衛生学・公衆衛生学の教科書 配布プリント	精神保健福祉法の問題の復習と居住環境 廃棄物の予習
		各コマにおける授業予定	屋内環境基準 気積 気温 湿度 気流 二酸化炭素 一酸化炭素 浮遊粉塵 ホルムアルデヒド 光量 開角 入射角 昼光率 均斉度 換気量 一般廃棄物 医療廃棄物 について学ぶ		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	疫学が理解できる。	衛生学・公衆衛生学の教科書 配布プリント	居住環境 廃棄物の問題の復習と疫学の予習
		各コマにおける授業予定	全数調査 標本調査 バイアス 単純無作為抽出法 層化抽出法 記述疫学 分析疫学 コホート研究 症例対照研究 介入研究 相対危険度 寄与危険度 罹患率 死亡率 有病率について学ぶ		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	国家試験対策Ⅰが理解できる	衛生学・公衆衛生学の教科書 配布プリント	疫学の復習と国家試験問題10 11 12回の予習
		各コマにおける授業予定	柔道整復師国家試験 10回 11回 12回 過去問題の傾向と対策を学ぶ		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	国家試験対策Ⅱが理解できる	衛生学・公衆衛生学の教科書 配布プリント	国家試験10、11、12回の問題の復習と13 14 15回の予習
		各コマにおける授業予定	柔道整復師国家試験 13回 14回 15回 過去問題の傾向と対策を学ぶ		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	国家試験対策Ⅲが理解できる	衛生学・公衆衛生学の教科書 配布プリント	国家試験13、14、15回の問題の復習と16 17 18回の予習
		各コマにおける授業予定	柔道整復師国家試験 16回 17回 18回 過去問題の傾向と対策を学ぶ		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	国家試験対策Ⅳが理解できる	衛生学・公衆衛生学の教科書 配布プリント	国家試験16 17 18回の問題の復習と19 20 21回の予習
		各コマにおける授業予定	柔道整復師国家試験 19回 20回 21回 過去問題の傾向と対策を学ぶ		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	国家試験対策Ⅴが理解できる	衛生学・公衆衛生学の教科書 配布プリント	国家試験19 20 21回の問題の復習と22 23 24回の予習
		各コマにおける授業予定	柔道整復師国家試験 22回 23回 24回 過去問題の傾向と対策を学ぶ		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	国家試験対策Ⅵが理解できる	衛生学・公衆衛生学の教科書 配布プリント	国家試験22 23 24回の問題の復習と25 26 27回の予習
		各コマにおける授業予定	柔道整復師国家試験 25回 26回 27回 過去問題の傾向と対策を学ぶ		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	後期 衛生学・公衆衛生学 総復習 を実施し知識の確認を行う		
		各コマにおける授業予定	後期 上記での範囲での衛生学・公衆衛生学のまとめ		